



教育目標

笑顔追求（腹栄中大好き）、
日々の小さな努力で、
スクールプライド（自覚・愛着・誇り）の育成

文責 福島英士郎

1 腹栄中、玉名荒尾中体連駅伝大会で力走・・・10/21（水）

晴天に恵まれ、玉名荒尾の各中学校を代表する選手が集い、横島干拓の周回コースで中体連駅伝大会がありました。選手達は自己ベストを目標に夏休みからの練習の成果を十分に発揮してくれました。

女子は1区日吉（2年）君、2区諫山（2年）君、3区松枝（1年）君、4区西山（2年）君、5区堀江（1年）君が力走し16位でした。

男子は1区島浦（3年）君、2区大塚（2年）君、3区馬場俊希（3年）君、4区池上（2年）君、5区成瀬（3年）君、6区土田佑也（2年）君が力走し9位となりました。



（女子1区）



（女子3区）



（女子5区）

1区日吉君：走る前はとても緊張したけど、たくさんの人達が応援してくださり頑張ることができました。目標タイムに届かなかったけど、一生懸命走りました。来年もまた走って、今年よりよいタイムが出せるようにリベンジしたいと思いました。

2区諫山君：自己ベストが出せず、チームに迷惑をかけてしまいました。もっと早く走ってバタを渡したかったです。夏休みからこれまで頑張ることができました。きつかったけれど、とても楽しかったです。

3区松枝君：駅伝の選手に選ばれたことはとてもうれしかったのですが、「私で抜かれたらどうしよう」「先輩に迷惑をかけたくない」等、色々なことを考えました。当日はとても緊張しました。自己ベストが出なくて残念だったけど楽しかったです。

4区西山君：アンカーにバタを渡すために一生懸命走りました。私の前を走る選手に追いつくつもりで走ったのですが、追いつけずとても悔しかったです。でも駅伝の練習に参加してよかったです。来年は7位～10位をめざして頑張ります。

5区堀江君：駅伝大会を終えて嬉しかったことは緊張している時にみんなが声をかけてくれたことです。悔しかったこと1区から4区の選手が繋いだバタをうまくゴールに繋げられなかったことです。来年もまた出場して、今年の悔しさを晴らしたいです。夏休みから練習を続けてきてとてもよかったです。補員那須君：私は補員だったけど、楽しかったのでよかったです。走る人の付き添いでしっかりサポートすることができました。今年が最後でしたが、とてもいい思い出ができました。1,2年生は来年も頑張ってください。



（男子1区）



（男子5区）



（男子6区）

1区島浦君：本番直前に足を怪我して痛い中、走りました。いい結果が出たとは思っていないが、走った内容は自分の力をしっかり出すことができました。来年は今年よりもよい結果を期待したい。

2区大塚君：駅伝大会に出場することができ、とても嬉しかったです。走る前は緊張したけど、自分なりにいい走りができたと思います。来年もこの駅伝大会に出場して今年よりよいタイムが出せるようにしっかり練習したいと思います。きつかったけど、それ以上に楽しかったです。

3区馬場君：途中からの参加でしたが、自分なりに頑張ることができました。男子も女子も目標に向かって頑張ってきたのでいい思い出ができました。個人の結果には満足していませんが、チームのまとまりはよかったです。

4区池上君：一生懸命走りました。結果は9位だったのでよかったです。つらいこともあったけど、みんなと一緒に頑張れました。来年も駅伝に出て今年の順位を上回る結果を出せるよう頑張りたいと思います。

5区成瀬君：私は3年間駅伝大会に参加しました。1年の時は先輩について行くだけでした。2年の時はタイムが延びず駅伝の練習も途中でやめてしまいました。今年は「自分が走らないといけない」と思い、練習も真面目に取り組みました。最後の駅伝大会で走れてよかったです。1,2年生は来年も頑張ってください。

6区土田君：アンカーとしてプレッシャーがあったけど、みんなが応援してくれたから、思った以上により結果が出せました。来年は5位以内に入りたいです。役員金井君：僕は選手になれなかったけど、みんなと一緒に練習したことや大会に参加できたことがとてもうれしかったです。このことを将来の生き方に生かしたいです。